

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場取引所 大

上場会社名 エスケー化研株式会社

コード番号 4628 URL <http://www.sk-kaken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤井 實

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 廣瀬 勝義

TEL 072-621-7720

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	19,762	9.3	2,601	4.1	2,364	△2.5	1,447	3.3
24年3月期第1四半期	18,076	12.4	2,500	18.8	2,424	22.9	1,401	14.6

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,895百万円 (18.5%) 24年3月期第1四半期 1,599百万円 (20.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	102.53	—
24年3月期第1四半期	98.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	79,271	61,964	78.2	4,389.97
24年3月期	80,264	60,774	75.7	4,305.67

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 61,964百万円 24年3月期 60,774百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	39,500	6.6	4,900	3.7	5,150	22.8	3,150	28.0	223.17
通期	84,000	7.2	10,400	4.5	10,650	4.2	6,500	9.8	460.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	15,673,885 株	24年3月期	15,673,885 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,558,868 株	24年3月期	1,558,868 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	14,115,017 株	24年3月期1Q	14,196,188 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要に支えられ緩やかに回復しているものの、欧州債務問題の影響や円高の長期化、電力供給の制約等により、景気の先行き不透明な状況が続いております。一方、アジア経済は、中国を始めとする新興諸国において他を上回る成長率を維持しながらも、輸出の低迷等により諸産業の成長性に減速傾向が顕著となっております。

建築塗料業界におきましては、復興需要の本格化に伴い公共投資、住宅投資等の需要増加が見られておりますが、民間設備投資は全体として低水準で推移する等、依然厳しい市場環境が続いております。

このような状況下、引き続き、新築市場だけでなく膨大な住宅ストックを抱えるリニューアル市場において、差別化された超耐久・超低汚染塗料、環境問題に対応した省エネタイプの遮熱塗料等の各種機能性塗料、オリジナルの高意匠性塗料や耐火被覆・断熱材等の拡販に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は主力の建築仕上塗材分野が伸長し、197億62百万円（前年同四半期比9.3%増）となりました。

また、利益面におきましては、技術革新による高付加価値商品の販売増強等に努めてまいりましたが、人員の増強に伴う人件費の増加や急激な為替変動の影響等により、営業利益は、26億1百万円（同4.1%増）、経常利益は、23億64百万円（同2.5%減）、四半期純利益は、14億47百万円（同3.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①建築仕上塗材事業

建築仕上塗材事業におきましては、主にリニューアル市場において超耐久性塗料や超低汚染機能で差別化された省エネタイプの遮熱塗料等の売上が伸長したことにより、売上高は181億63百万円（同8.2%増）と前四半期連結累計期間に比べて13億71百万円の増収となりました。セグメント利益は29億16百万円（同1.0%増）と前四半期連結累計期間に比べて27百万円の増益となりました。

②耐火断熱材事業

耐火断熱材事業におきましては、大都市再開発地域における受注拡大により、売上高は9億34百万円（同30.8%増）と前四半期連結累計期間に比べて2億19百万円の増収となりました。セグメント利益は74百万円（同7.5%増）と前四半期連結累計期間に比べて5百万円の増益となりました。

③その他の事業

その他の事業におきましては、売上高は6億64百万円（同16.6%増）と前四半期連結累計期間に比べて94百万円の増収となりました。セグメント利益は60百万円（同188.8%増）と前四半期連結累計期間に比べて39百万円の増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ9億92百万円減少し、792億71百万円（前連結会計年度末比1.2%減）となりました。

減少した主なものは、現金及び預金11億4百万円（同3.0%減）、流動資産の繰延税金資産5億92百万円（同66.6%減）であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ21億82百万円減少し、173億7百万円（同11.2%減）となりました。

減少した主なものは、未払法人税等19億88百万円（同84.9%減）、賞与引当金9億84百万円（同68.8%減）及び支払手形及び買掛金3億97百万円（同5.9%減）であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ11億89百万円増加し、619億64百万円（同2.0%増）となりました。

増加した主なものは、四半期純利益を含む利益剰余金7億41百万円（同1.2%増）であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては計画通り推移しており、平成24年5月14日に公表しました平成25年3月期の連結業績予想（第2四半期及び通期）に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ0百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,568	35,464
受取手形及び売掛金	19,919	19,994
商品及び製品	1,906	2,071
仕掛品	832	871
未成工事支出金	69	195
原材料及び貯蔵品	4,204	4,462
繰延税金資産	889	297
その他	478	407
貸倒引当金	△50	△50
流動資産合計	64,818	63,711
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,505	3,533
機械装置及び運搬具(純額)	601	621
土地	8,174	8,216
建設仮勘定	460	456
その他(純額)	101	109
有形固定資産合計	12,843	12,937
無形固定資産		
投資その他の資産	547	576
投資有価証券	9	9
繰延税金資産	437	435
その他	1,724	1,722
貸倒引当金	△116	△121
投資その他の資産合計	2,054	2,045
固定資産合計	15,445	15,559
資産合計	80,264	79,271

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,745	6,347
短期借入金	2,085	2,302
未払金	3,958	4,035
未払法人税等	2,342	353
引当金	1,671	527
その他	796	1,868
流動負債合計	17,599	15,435
固定負債		
役員退職慰労引当金	971	978
その他の引当金	174	123
その他	744	770
固定負債合計	1,890	1,871
負債合計	19,489	17,307
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,662	2,662
資本剰余金	3,137	3,137
利益剰余金	61,113	61,854
自己株式	△4,368	△4,368
株主資本合計	62,543	63,285
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	△1
為替換算調整勘定	△1,768	△1,319
その他の包括利益累計額合計	△1,769	△1,320
純資産合計	60,774	61,964
負債純資産合計	80,264	79,271

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	18,076	19,762
売上原価	12,421	13,840
売上総利益	5,655	5,921
販売費及び一般管理費	3,155	3,320
営業利益	2,500	2,601
営業外収益		
受取利息	17	21
受取配当金	0	0
仕入割引	25	22
債務保証損失引当金戻入額	—	100
雑収入	19	11
営業外収益合計	63	156
営業外費用		
支払利息	2	1
売上割引	2	1
為替差損	133	389
雑損失	0	0
営業外費用合計	138	393
経常利益	2,424	2,364
税金等調整前四半期純利益	2,424	2,364
法人税、住民税及び事業税	450	325
法人税等調整額	572	591
法人税等合計	1,022	917
少数株主損益調整前四半期純利益	1,401	1,447
四半期純利益	1,401	1,447

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,401	1,447
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
為替換算調整勘定	198	448
その他の包括利益合計	198	448
四半期包括利益	1,599	1,895
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,599	1,895
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計				
売上高							
外部顧客への売上高	16,791	714	17,506	570	18,076	—	18,076
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	0	1	△1	—
計	16,792	714	17,506	570	18,077	△1	18,076
セグメント利益	2,888	69	2,958	20	2,978	△478	2,500

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△479百万円、セグメント間取引消去0百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,163	934	19,097	664	19,762	—	19,762
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	0	0	△0	—
計	18,163	934	19,097	664	19,762	△0	19,762
セグメント利益	2,916	74	2,991	60	3,051	△449	2,601

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△450百万円、セグメント間取引消去0百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。